

## 岐阜女子大学との連携で未来の教育を支えます

高富児童館では、毎週月・水曜日ににじっこタイムを開催しています。親子のふれあいを大切に、手遊びやパネルシアター、絵本などを楽しむ時間です。5月から6回ほど、月曜日のにじっこタイムは、岐阜女子大学初等教育学部子ども発達専修の学生が授業の一環として教室を担当しています。



学生たちが教室の流れを考え、製作なども取り入れてさまざまな工夫をして取り組んでいます。しかし、乳幼児の予想外の行動に戸惑っている姿も見られます。実際に乳幼児とふれあい、保護者とも話すことで、子育ての楽しさや大変さも感じてほしいと思います。

保育士や幼稚園教諭、小学校教諭を目指す学生たちの良い学びの機会として、今後も継続して連携していきます。

日時や場所について、詳しくは21ページの高富児童館「遊びのひろば」をご覧ください。

**7月11日(月)は学生が担当します。**

## 地域包括支援センターだより

〒南部地域包括支援センター TEL22-6886  
〒北部地域包括支援センター TEL52-3340

### 地域の見守りのご縁拡大中！

山県高校で行った認知症サポーター養成講座がきっかけで、高齢者の皆さんが、生徒の皆さんお手製の光るキーホルダーを受け取りました。キーホルダーは暗闇で反射するため、自分の居場所をアピールすることができ、交通事故防止に活用できるものです。

コロナ禍により、対面形式での交流はできませんでしたが、生徒からのビデオメッセージでつながりを感じることができました。これからも地域の皆さんとのつながりを大切にしていきます。



— 連載 —  
 わがまちの  
**歴史再発見**

14 中洞古墳(中洞地区)



市内には先人から受け継がれてきた貴重な歴史資産が多くあります。わがまちの身近な歴史を再発見し、未来へつないでいきましょう。

生涯学習課文化財調査室 Tel.3290008

中洞古墳は、耕地整理中に偶然発見された横穴式石室の古墳です。岐阜地域や関地域の古墳群の分布を踏まえると、最も北側の地に造られた古墳であるとも言え、眼下には武儀川が流れます。発見当時、すでに石室の天井石や羨道の南端部分が失われていたため、墳丘の正確な形や大きさは分かっていませんが、現在残っている石室の長さは約7メートルで、美濃地域の類似古墳の中でも大きい部類に入ります。中洞古墳の主は、その大きさや立地状況から、この地域で大きな権力を持った豪族であったと考えられます。

中洞古墳は、今から約1400年前にこの地域を治めた権力者をするぶことができる場所として、今も守り続けられています。

▼用語解説

**横穴式石室** 古墳の埋葬設備の一種で、墳丘の横側に外との出入口がある石室のこと。

**羨道** 死者の遺体を安置する玄室への通路。

岐阜連携都市圏を知ろう！ ②6

住み続けたくなるまち 岐阜連携都市圏を目指して

岐阜市、羽島市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町および北方町では、岐阜連携都市圏を形成しています。このコーナーでは、5市3町のことを知っていただくため、各市町のおすすめ情報をお届けします。今月は、岐阜市を紹介します。

—— 岐阜市のおすすめ情報 ——

高級鵜飼観覧船で至福のひとときを



1300年以上の歴史と伝統を誇るぎふ長良川の鵜飼に、今シーズンから3隻の高級鵜飼観覧船が登場します。高級鵜飼観覧船では、河川状況や天候を踏まえて、乗船日に提供できる最上の鵜飼観覧をお届けします。鵜匠による個別の鵜飼説明など、高級鵜飼観覧船ならではの特典も盛りだくさん。今年の夏は、高級鵜飼観覧船で至福のひとときをお楽しみください。  
 ※申込方法など、詳しくは次の問合先に確認するか、ぎふ長良川の鵜飼HPをご覧ください。

▶申込・問合先

岐阜市鵜飼観覧船事務所(岐阜市湊町1-2)  
 Tel.058-262-0104